

水曜どうでしょう

2年連続開催!

キャラバン2023

北海道テレビの人気番組「水曜どうでしょう」の名物ディレクターや番組ファンが各地でリアルに交流するイベント「水曜どうでしょうキャラバン」。昨年に引き続き、東近江市で開催されます。番組グッズの販売や地元特産品の販売なども行われます。



日時 **9月24日(日)**

10:00~16:00

場所 **総合運動公園
布引多目的グラウンド**

※車で来場される場合は、別途駐車料金が
必要です。詳しくは、イベント特設
ホームページを確認してください。



イベント特設
ホームページ

問総合運動公園 IP050-5802-8801 FAX0748-22-3810



東近江市の森林の大半を占める鈴鹿の森は、1,800種もの植物が生育し、小型のヒメス・ヤマネ・モモンガから大型のツキノワグマ・ニホンカモシカまでさまざまな哺乳類、翼を広げるとニメートル近くにもなる空の王者イヌワシや森の王者クマタカの両種が生息する、極めて生物多様性に富む地域です。

鈴鹿の森がこれほど生物の多様性と豊かさを有する要因は、鈴鹿山脈が動植物の地理的分布の東日本と西日本の境界部に位置することに加え、日本海側気候と太平洋側気候の特徴を併せ持つこと、北部は石灰岩・中部は花崗岩と異なる地質を有することにあります。さらに、標高が千メートル級の山稜が連なり、その間に深く曲がりくねった溪谷が入り込んでいるなど、急峻でさまざまな特色を持つ地形が網の目のように展開してい

鈴鹿の森は世界に誇る生物の

多様性と豊かさを秘めた東近江市の宝

鈴鹿の森から始まり、森里川湖を通じて人と自然が
つながっていることを感じていただくコラムです。



することもあげられます。

そして、これらの特性以上
に鈴鹿の森の多様性と豊かさとい
う特徴を決定づけることとなっ
たのは、実は、人々が森に関わ
ってきたことに起因しています。

鈴鹿の森には古くから人々が
暮らし、多様な自然環境を賢明
にいかし、生活に不可欠な資源
を持続的に利用してきました。
こうした、森との関わりを継続
してきたことに重要な意味が
あったのです。

今では、森と人との関わりが
薄れ、手入れが行き届かなくな
り、森の持つ潜在的な自然資源
を利用しなくなったことが、現
在の鈴鹿の森の荒廃を招いてい
るとも言えます。

執筆：山崎 亨（東近江市参与
アジア猛禽類ネットワーク会長）

問森の文化博物館整備課

IP 050・5802・9951
FAX 0748・24・1457

広報

びがしおのび

9

広報びがしおのびは、環境に配慮した
再生紙を使用しています。



10言語で
配信中!
カタログポケット



友だち追加
募集中!



スマホで
簡単チェック



市公式
フェイスブック
facebook